

# 令和2年度 上半期活動報告

西部地区まちづくりセンター

## <主な活動内容>

### 地域巡回・点検

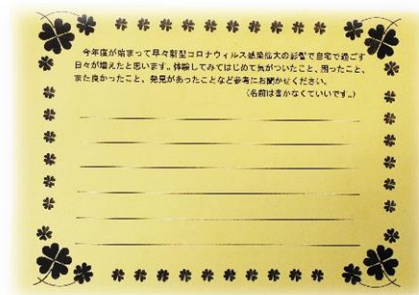
地域の方より問題箇所の連絡を受け、行政に連絡し対応していただきました。

- ① 手ノ子にある農村環境改善センターの  
屋根の剥がれ
- ② 用水路が土砂で詰まっている
- ③ 道路陥没



### 思いを受け取る黄色いメッセージ

新型コロナウイルス感染拡大により、自粛など不便な生活が続いた中で、地域の方々がどのように過ごしているか、またどんなことを感じているかなど巡回を兼ねながら訪問をし、皆さんの思いをメッセージ形式で書いていただきました。



おおむね65歳以上の方を対象にして、195世帯306名の方にお願ひし、1～2週間後に再度回収に伺いました。

結果、183世帯（回収率94%）230枚のメッセージを聞かせていただき、良かったこと、悪かったこと、その他要望などに分けてみたところ『畑仕事、花壇の手入れ、家の中の整理が出来て良かった。』『我慢することも大事だと思い知らされた。』『人と会えず寂しい、県外の子供が心配。』『旅行や外食が出来ず、楽しみが減った。』『買い物が不便だった。』などが多かったです。その他行政に対しての要望については都度連絡させていただきました。

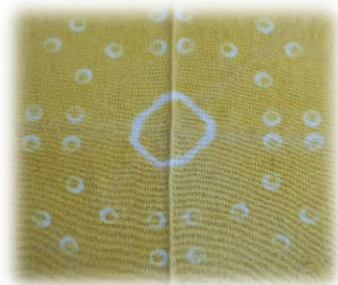
皆さんの思いを聞かせていただいた中で約3割の方が『今までと何も変わらない。』と言っておられたのは予想外でした。

## 草木染め指導

今年度は新型コロナウイルスの影響で、一堂に集まったの活動は出来ませんでしたが、『さわやかクラブ』というご婦人の皆さんで、各自自宅に居て取り組める事ということで、草木染めをしてみました。玉ねぎの皮、ブドウの皮、



人参の葉っぱなど普段は捨ててしまうもので挑戦し、要望に応じて指導にも出向き、輪ゴムや洗濯ばさみで挟むなど模様も工夫して、それぞれ思い思いの染物が出来上がりました。



これからみんなが集まれる時が来たら、自分の作品を持ち寄って展示会などしたいと考えています。

## 研修会参加

9月14日に米沢で開催された研修会で、オンラインソフト「Zoom」を使用した会議や研修会を始めるための準備、進め方について学んできました。

新型コロナウイルス感染防止の観点から、会議、研修会の開催が制限されているなかで、一堂に集まらないで済むオンラインでの会議等は、今後普及していくと考えられます。

実際に導入するには、インターネット環境の整備やオンラインソフトの研修等の課題はありますが、導入に向け進めていきたいと考えます。

## その他

◎公民館（併）まちづくりセンター駐車場の障がい者用駐車スペースのペンキが薄くなったため、塗替え実施。



鮮やかなブルーに蘇り



◎感染症対策を想定した避難所設営の見学会に参加。それを基に、公民館（併）まちづくりセンターで基準の間隔を取りながら避難スペースをどのように設置出来るか、実際に区画し配置しました。